資料１

新・大阪府豊かな海づくりプラン進捗状況

大阪府環境農林水産部

令和５年度大阪府豊かな海づくりプラン推進懇話会（令和6年3月18日）

新・大阪府豊かな海づくりプラン

位置づけ

- 府内の水産業の振興に関する施策を府が総合的かつ計画的に実施するための行動計画
- 水産基本法、水産基本計画（H24.3変更）を踏まえ策定
- 府民及び漁業者アンケート結果を反映させ策定

計画期間

- 平成27年度～令和間年度（10年間）
- 平成27年４月策定、令和２年５月改定
（令和２年３月で策定後満５年を経過したため、SDGs等を踏まえた中間見直しを実施）

進行管理

- 大阪府豊かな海づくりプラン推進懇話会にて毎年度進捗状況を報告し、意見を求める

プランの基本目標

「はま」が潤い、豊かな恵みを
「まち」に届ける海づくり

「はま」（漁業地区）の生活が豊かになり活性化するとともに、
「まち」においても豊かな生活の実現をめざすもの

■基本目標を実現するための6つの取組方向

「はま」が潤う！

①海や川の環境を豊かにする
②水産資源を豊かにする
③漁業者の生活を豊かにする

「まち」に届ける！

④新鮮な魚介類を届ける
⑤海や川の魅力を届ける
⑥安全・安心を届ける

６つの取組方向及び主な施策

「はま」が潤う！

①海や川の環境を豊かにする → 漁場整備、栄養塩管理 等

②水産資源を豊かにする → 栽培漁業、資源管理 等

③漁業者の生活を豊かにする → ブランド化、浜の活力再生プラン、６次産業化、担い手育成 等

「まち」に届ける！

④新鮮な魚介類を届ける → イメージアップ、PR、新たな販路開拓 等

⑤海や川の魅力を届ける → イベント開催、希少生物保護、観光漁業 等

⑥安全・安心を届ける → 地震津波対策、貝毒対策 等

（主な施策・全32施策）

取組方向 ①海や川の環境を豊かにする

施策１ 大阪湾の漁業生産力を底上げするための広域的な漁場整備の推進

＜大阪府海域ブルーカーボン生態系ビジョンに基づく漁場整備＞

■概要

泉佐野市以南の大阪府南部海域において、海底に着底基質（ブロック）を設置し、ハード・ソフトが一体となった取組みにより藻場の創造・保全、魚介類の生育環境の向上を図る。

■目標　計画期間：R4～13年度

・今後10年間で新たに22haの藻場を創造し、藻場面積を95haまで回復させる

■取組内容

〇ハード対策（11ha）

・底質、潮流、藻場の生育範囲から、A、B、Cの３地区に分け、海底に着底基質（ブロック）を設置

〇ソフト対策（11ha）

・効率的に藻場を繁茂させるため、漁業協同組合による維持管理や海藻のタネの供給等のソフト対策を一体的に実施

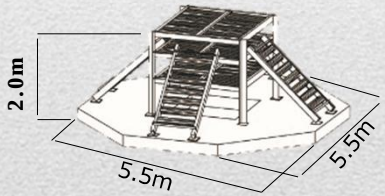
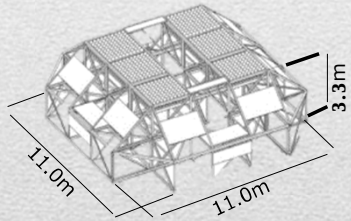
大阪府海域ブルーカーボン生態系ビジョン
～藻場の創造・保全による豊かな魚庭（なにわ）の海へ～
（令和４年１月策定）

カジメ

ガラモ
（ホンダワラ属）

＜大阪府海域ブルーカーボン生態系ビジョンに基づく漁場整備（つづき）＞

■ハード対策

	A地区	B地区	C地区
場　所	泉佐野、田尻 岡田浦、樽井 (R8～R11年度予定)	尾崎、西鳥取、下荘 淡輪、深日 (R4～R９年度予定)	谷川、小島 (R4～R６年度予定)
設置水深	5m以浅	１０m以浅	１５m以浅
ブロックのイメージ			

【実績】

令和５年度は、岬町沖の１工区（小島）において、着底基質を8基製作、７基設置

（令和６年度は、岬町沖の１工区（小島）に着底基質を12基設置予定）

取組方向

②水産資源を豊かにする

施策８　大阪湾の水産資源の増大とブランド化をめざした栽培漁業の推進

【内容】「第８次大阪府栽培漁業基本計画」（令和４年４月策定）に基づき、栽培Cでヒラメ等の種苗の生産と放流を、水技Cでトラフグとメバルの生産・放流の技術開発を実施

【実績】

令和５年度は **31万5千尾**を放流

- ・ヒラメ　**10.1**万尾を５～６月に放流
- ・キジハタ　**14**万尾を９～**10**月に放流
- ・アカガイ　**5.0**万個を７月に放流
- ・トラフグ　**2.4**万尾を７月に放流

■放流尾数　**（千尾・千個）**

年度	2	3	4	5	（計）
ヒラメ	104	123	113	101	441
キジハタ	100	100	100	140	440
アカガイ	80	100	65	50	295
トラフグ	-	-	16	24	40
（計）	284	323	294	315	1,216

【数値目標】
放流累積尾数
（令和２年度～令和６年度：計**150**万尾）

令和２年度～令和５年度：計**121.**６万尾

＜技術開発魚種＞

トラフグ

メバル

※メバルは第**8**次計画からの新規対象魚種

取組方向 ③漁業者の生活を豊かにする

施策13 ブランド化や６次産業化の推進による「攻めの漁業」展開

<ブランド化に向けた取組み>

【内容】 府内産水産物の競争力の強化をめざした販路拡大の取組みを実施

【実績】 令和５年度は、１月に開催されたFOOD　STYLE Kansai 2024において、大阪産(もん)・大阪産(もん)名品ブースを設置し、大阪産(もん)DBのPRをするとともに、黒鯛等の試食を実施

■FOOD　STYLE Kansai 2024の様子

展示ブースの様子

クロダイの試食

FOOD　STYLE Kansai 2024　概要
《開催日》 令和6年1月24日～２５日
《場　所》 インテックス大阪１.2号館
《出展社》 大阪産(もん)関係者　32事業者
《来場者》 23,789人

取組方向

④新鮮な魚介類を届ける

施策２１ 「大阪うみ・かわ・さかな」の魅力発信の推進

【内容】J:COMの大阪産(もん)番組に水産物のテーマを紹介

【実績】J:COMが令和２年10月に放送開始した大阪産(もん)の特集番組「かもん！おおさかもん!!」
令和５年度はサーモン、クロダイを紹介

サーモン（４月号前半）

クロダイ（２月号後半）

取組方向

④新鮮な魚介類を届ける

施策21 「大阪うみ・かわ・さかな」の魅力発信の推進

【内容】学校給食会・府漁連と連携して府内小・中学校の出前魚講習会を実施

➡ 令和２～４年度は新型コロナウイルス感染症の影響により出前魚講習会の中止
令和５年度も出前魚講習会の開催は無し

【実績】・令和５年度は、大阪府企画室、阪南市役所と連携し、
阪南市立上荘小学校及び桃の木台小学校にてSDGｓ出前講座を実施（12月）

小学校での出前講座

取組方向

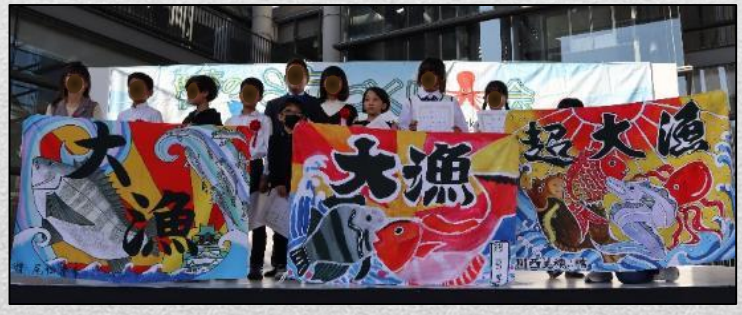
⑤海や川の魅力を届ける

施策24 「魚庭(なにわ)の海づくり大会」などイベントを活用した大阪漁業の発信

【内容】平成14年から「魚庭の海づくり大会」を実施

➡令和２～３年度は新型コロナウイルス感染症の影響により大会開催中止し、「魚庭の大漁旗デザインコンクール」のみ継続して実施

【実績】令和５年度は、11月5日に岸和田市立浪切ホール祭りの広場において第21回大会を開催し、来場された府民約１万人に大阪湾の環境及び漁業の大切さ、大阪産魚介類の美味しさをPR



大漁旗デザインコンクール表彰式

漁師鍋試食会(あこう鍋)

キジハタ稚魚の放流体験

ワークショップ

◆　令和８年全国豊かな海づくり大会大阪大会の開催が決定

→ 豊かな大阪湾を身近に感じ、水産資源の保護・管理や、それらを育む海や河川等の環境保全の大切さについて、府民のみなさまに知っていただく契機とすることを目的として実施する

取組方向

⑤海や川の魅力を届ける

青空市場

施策25 「はま」と「まち」のふれあいの場の創出

【内容】 漁協が運営する観光漁業や、青空市場・朝市の情報についてPRを実施

【数値目標】

①青空市場開設数
（令和２年度～令和６年度：**8箇所**）

②青空市場来場者数
（令和２年度～令和６年度：**計250万人)**

③内水面漁業権河川利用者数
（令和２年度～令和６年度：**計18万人)**

【実績】

①令和５年度時点：**7箇所**

②令和４年度：**33.3**万人
（令和２年度～令和４年度：**計91.1万人**）

③令和４年度：**2.9**万人
（令和２年度～令和４年度：**計8.4万人**）

堺市漁連とれとれ市

田尻漁協日曜朝市

取組方向

⑥安全・安心を届ける

施策28 大規模な地震、津波等に備えた漁港、海岸の整備

【内容】 高潮対策を行い、府民の生命や財産を守る

【実績】 高潮対策が未了となっている７漁港海岸のうち、湾奥部に位置する堺(出島)漁港海岸の防潮堤の嵩上げ工事を令和４年度に完了済。
小島漁港海岸については、 R5年度に防潮鉄扉の嵩上げ工事に着手し、防潮鉄扉を工場製作中。R6年度に防潮提の嵩上工事に着手し、R６年度中に防潮堤及び防潮鉄扉の嵩上げ工事を完了予定。

[小島漁港海岸]
〇令和５年度：防潮鉄扉を嵩上の為工場で製作中
〇令和６年度：防潮堤200mを嵩上げ工事
工場製作が完了した防潮鉄扉を現場に取付工事

事業名	区分	漁港名	事業内容
高潮対策事業	公共	小島漁港海岸	防潮鉄扉嵩上工事

嵩上げ予定の防潮鉄扉・防潮堤

数値目標の進捗状況

「はま」が潤う！

項目	R2-R6の目標	R2～R5年度(累計)	判定
①漁場等における海ごみ回収実績	計3万㎥	計1.6万㎥ (R2-4年度実績)	順調
②キジハタ等放流尾数	計150万尾	計121.6万尾	順調
③6次産業化による加工品開発数	計20件	計4件	遅れ
③後継者等新規参入者	計75人	計20人	遅れ

「まち」に届ける！

④出前講習会等の開催	計45件	計7回	遅れ
④水産関係の大阪産ロゴマーク登録件数	R6時点130店	R5時点177店	順調
⑤青空市場開設数	計8箇所	R5時点7箇所	順調
⑤青空市場年間来場者数	計250万人	計91.1万人 (R2-4年度実績)	遅れ
⑤内水面漁業権河川年間利用者数	計18万人	計8.4万人 (R2-4年度実績)	遅れ
⑥漁港海岸における海岸防潮堤の高潮対策整備の着手率	R6時点100%	R5時点29% （２箇所／7箇所）	遅れ